



# グリーンの会の活動紹介

平成29年4月16日

グリーンの会代表 山本進二

# グリーンの会のメンバー

- ・会員数：発足当初 6名 ⇒ 現在 19名
- ・内訳 大人：15名 子供：4名



# グリーンの会の沿革-1

パン屋 ポンパドールの花壇を利用して第一号の花壇を作成  
花のソムリエの指導を受けながらの作成



1年目



2年目



# グリーンの会の沿革-2

つくば市役所のアダプト・ア・ロード制度を活用した植樹マス10カ所への花植えを開始(平成26年)



花植え前は茅が茂っていた

花植え後



現在



# グリーンの会の沿革-3

## 研究学園駅前の円形ベンチ及び植樹マスを活用した花植え (お花はイルミネーション実行委員会が植えていたものを引き継ぐ)

円形ベンチ内を利用



並木の下を活用



# 企業等とのコラボレーション-1

## ホテルベストランドとのコラボレーション



花苗はホテルが提供



休憩タイムにはホテルからコーヒー・ケーキの提供

楽しい時間になっています



# 企業等とのコラボレーション-2

## 東横インホテルとのコラボレーション



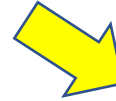
# 企業等とのコラボレーションー3

☆タキイ種苗様が研究学園に支店開設(平成27年)

会社訪問し花苗の提供を依頼



春:ペチュニア、冬:各種球根





# 水やりとプランタの大きさ

☆駅前の花は当初、花鉢を利用⇒7月～10月の晴の日は略毎日水やり  
☆手作りで木製プランタ作成⇒水やり回数が週2回に激減

当初の花鉢



木製プランタの作成

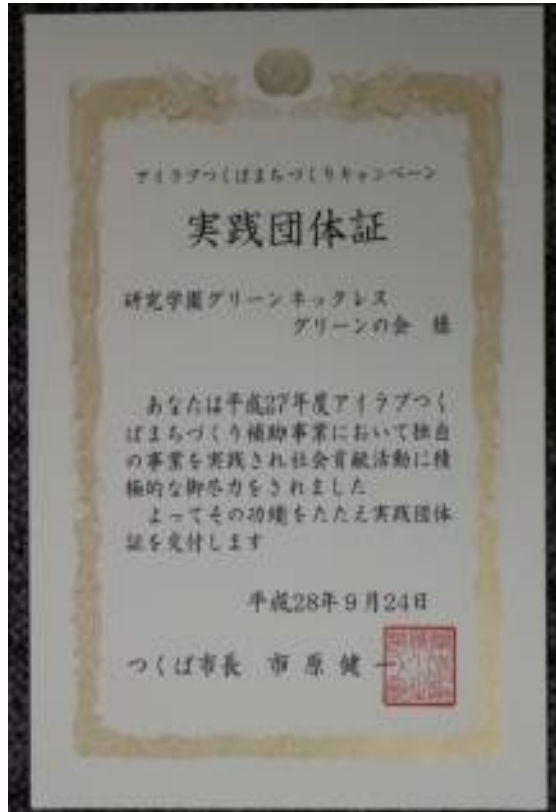


水やり回数激減



# 活動資金の確保

- ☆平成26年：つくば市のアイラブつくばの補助金15万円
- ☆平成27年：つくば市のアイラブつくばの補助金10万円
- ☆平成28年：麒麟福祉財団の補助金30万円  
研究学園商店会から支援金10万円



補助金で購入



# 今後の課題-1

グリーンの会の活動を継続するには

## 1. 駅を利用する住民の理解・行政の理解？

☆住民の皆さんはどのように評価されているのか？

☆行政はどのように評価しているのか？

## 2. 活動資金の確保

☆アイラブつくばの補助金は3回が限度、それ以後の資金確保？

☆毎年必要なもの：肥料、腐葉土、花苗等の消耗品



プランタは交通の妨げに配慮



# 今後の課題-2

グリーンの会の活動を継続するには

3.水やり設備の確保(研究学園駅ロータリには1カ所の水栓設備)

☆水栓設備がロータリー内なので歩道上のプランタの水やりは道路横断が必要

☆3個の延長ホースを接続(約100m)するので重労働



4.会員の増強・若返り

☆活動の中心者が70歳前後、若い人材の増強が必要

ご清聴ありがとうございました